

地域のみんなで備えよう
しおばら
防災だより

9月1日は防災の日

～自分と大切な人を守るために、日頃の備えを見直しましょう～

熊本地震から約1か月・・・災害は、いつ・どこで起こるかわかりません。
もしも今、大きな地震が起きたら——想像できますか？「いざというとき」
に落ち着いて行動できるよう、家庭や近所で次の4つをチェックしましょう。

家の中の安全確認

災害が起きたときの「正しい身の守り方」や、家の中で「一番安全な場所」を確かめておきましょう。

非常用品の準備

水や非常食、持参薬、懐中電灯などを確認しましょう。電池切れや賞味期限のチェックも忘れずに。

避難ルートと助け合い

避難所までの危険箇所や、高齢者・お子さんなど手助けが必要な人の避難手順を話し合しましょう。

家族の連絡と役割分担

離ればなれになったときの連絡手段と、集合場所、家族一人ひとりの役割分担を決めておきましょう。

地域のヒーロー！消防団



消防団員
募集中です

塩原支団2-4部（横林・接骨木）
栃木県消防操法大会県大会出場
お疲れさまでした！

夏の防災チャレンジDAY



ドローンの
実演に
興味津々！

家庭教育オピニオンリーダー塩原支部
四季の会主催で、7月27日に箒根学園
にて防災イベントが開かれました！

お問い合わせ

那須塩原市塩原支所

TEL：0287-32-2911

防災ハザードマップ

塩原支所・箒根出張所・塩原公民館・
ハロープラザで配布中。

こちらのQRコードからご覧いただけます。



一家に一台！「防災ラジオ」のご案内

市では、避難指示などの大切な災害情報を、みるメール、市公式LINE、緊急速報メールなどでお知らせしています。しかし、「スマホや携帯電話の操作が苦手…」という方にも確実に情報を届けるため、自宅で使える『防災ラジオ』の貸出しをしています。



Q

防災ラジオがあると、どんな良いことがありますか？

A

停電や台風の時も、家の中で防災情報を聞くことができます。緊急時には自動で電源が入り放送が流れるため、難しい操作は必要ありません。平時は、普通のラジオとして使えますよ。



Q

費用はいくらかかりますか？

A

通常は3,000円（初回のみ）です。
※条件によっては、無償や1,000円になる場合があります。
気になる方はお気軽にご相談ください。



塩原支所、箒根出張所で申し込みができます。
貸与条件や申し込み方法など、詳しくは
市ホームページをご覧ください →



自主防災組織を作ろう！

自主防災組織はなぜ必要？

阪神・淡路大震災では、瓦礫の下から救出された人の9割以上が、自力または家族や近所の人たちによって助けられました。災害発生時には公助（行政による支援）におのずと限界があり、「自らの安全は自ら守る」という自助と、「自分の地域は自分たちで守る」という共助が重要になってきます。



自主防災組織とは？

地域住民が協力して「自分たちの地域を自分たちで守る」組織のことです。平常時には災害に備えた取り組みを実践し、災害時には被害を最小限に食い止めるための活動を行います。

塩原管内では16地区で結成済！

市がお手伝いします！

- ・組織の結成方法や規約の作り方を支援します
- ・組織の設立にかかる費用（資料作成費など）を助成します
- ・組織設立後は、防災訓練などの活動費や防災資機材の購入費を助成します
- ・希望に応じて職員が地域に伺い、組織の必要性や活動内容を説明します